

みんな一緒に学ぼう



薩摩中央高等学校

生徒・保護者の皆様へ

さつま町の薩摩中央高等学校は、宮之城高等学校と宮之城農業高等学校のよき伝統を受け継いで平成17年度に誕生した高校です。

薩摩中央高等学校では、普通科、生物生産科、農業工学科、福祉科の4つの学科に分かれ、大学進学に向けたきめ細かな指導をはじめ、専門的な知識や技術習得ができる熱心な指導が行われています。

さつま町では、「本町唯一の高校」の振興発展を図るために「薩摩中央高等学校振興対策協議会」を設置し、魅力ある学校づくりに対して、地域一体となった支援を行っています。また、**入学前から卒業まで各種の助成制度を設けて支援を行っています。**本チラシをご一読下さい。

助成制度の概要

1. 事業名 薩摩中央高等学校振興対策事業
2. 補助期間 平成27年度～平成31年度まで（5年間）
3. 補助内容 (1) 入学前準備金補助 (2) 通学費補助
(3) 寮費等補助 (4) 資格取得補助
(5) 課外費補助 (6) 模擬試験受験料補助
(7) 大学受験料補助 (8) 国公立大学進学祝金



(1) 入学前準備金補助

入学時にかかる経費を1人当たり定額で助成します。

助成額 35,000円

入学時には制服をはじめ教科書代、補助教材、体育服など、多くの費用が必要です。さつま町ではその一部を定額で助成します。

(2) 通学費補助



川内・出水・大口・入来・祁答院等各ルートが対象

- ①バイク通学に対する燃料費の一部を助成します。(定額)
通学距離により助成額が異なります。

助成年額 10,000円～30,000円

- ②バス通学に対する定期券購入費の一部を助成します。

定期券購入費の1/3以内を助成

夏休みを除く11ヶ月で、算定した補助金に千円未満の端数があるときは切り捨てます。

例) 定期券1ヶ月12,600円の場合 4,000円を助成



(3) 寮費等補助

寮費等に対する一部を助成します。(定額)

助成月額 10,000円



定員 26名 (男子 16名)
女子 10名

(4) 資格取得補助

資格取得に係る検定料の一部を助成します。

検定1件ごとに1/2以内を助成

1人につき、同一検定年1回限りの補助で、算定した補助金に千円未満の端数があるときは切り捨てます。

資格は大事な財産です。高校在学中に1つでも上位の資格を取得できるようサポートします。助成対象となる検定は、日本漢字能力検定2級以上、実用英語能力検定準2級以上、ガス溶接技能講習、機械保全技能士3級以上、介護福祉国家資格等。

(5) 課外費補助

課外授業に対する保護者負担の一部を助成します。

負担額の1/2以内を助成

算定した補助金に千円未満の端数があるときは切り捨てます。

(6) 模擬試験受験料補助

対外模擬試験に対する受験料の一部を助成します。

年額5,000円を超えた額を助成

算定した補助金に千円未満の端数があるときは切り捨てます。

例) 3年生が9回の模擬試験を受験。

受験料26,240円の場合 21,000円を助成

(7) 大学受験料補助

センター試験及び国公立大学受験料の一部を助成します。

1受験につき上限10,000円を助成

(8) 国公立大学進学祝金

国公立大学等の合格者で入学された場合、祝金を贈呈します。(定額)

100,000円を助成

薩摩中央高等学校の魅力を探る

薩摩中央高等学校の魅力の一つとして、総合選択制の充実が挙げられます。

総合選択制では、普通科・生物生産科・農業工学科の生徒が、他学科の学習内容の授業を選択できます。

例えば、普通科・生物生産科の生徒が農業工学科の学習内容である「食品製造」を学ぶことができます。写真は豚味噌を造るために、普通科と生物生産科の生徒がタマネギを扱っているところです。本校の豚味噌は多くの方々からおいしいと評判です。他学科であっても、その製造に加わり楽しく学習しています。

また、福祉科や家庭科に関する授業を選択することもできます。高齢者介護や障がい者介護について実習を含めて学んだり、乳幼児の保育について体験的な実習・実験を通して学んだりします。このような授業を通して、医療・福祉関係や保育関係の進路を検討・決定していく生徒もいます。

農業科・福祉科・家庭科以外にも、国語科・数学科・英語科・地歴公民科(中学校における社会科)・工業科・商業科に関する授業が、幅広く選択でき、自分の進路に関連付けていくことができます。



キャッチフレーズ **人づくり ものづくり 夢の実現 100%**

※ 総合選択科目の一覧表は、本校ホームページ (<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/sachuo/>) をご覧ください。

普通科

1年生で教科の基礎・基本を徹底し、2年生から総合選択制の幅広い学習によって大学進学や就職など、生徒の目標や夢の実現に向けた取り組みを展開いたします。

過去5年間の主な進学先

・国公立大学

鹿児島大学、長崎県立大学、北九州市立大学、福岡県立大学、名桜大学 等

・私立大学

鹿児島国際大学、志学館大学、第一工業大学、鹿児島純心女子大学、九州国際大学 等

・短期大学

鹿児島県立短期大学、第一幼児短期大学、鹿児島女子短期大学、鹿児島純心女子短期大学 等

夢に向かって!

平成28年農業工学科卒

日本特殊陶業株式会社

植村 美由利さん



「ものづくり」への思い

ガソリンエンジン用スパークプラグの製造に携わっています。私は高校で「ものづくり」について学び、卒業後も「ものづくり」をしたいと思っていました。そんな中で、さつま町には大きな工場があり、そこへ就職することができました。工場ではたくさんの人の知恵や、そこにしかない技術があります。とにかくいろいろなことを「やってみよう」、そして、知恵や技術を受け継ぎたいと思っています。

生物生産科

野菜・草花・果樹の栽培、家畜の飼育などを中心に農業に関する基本的・基礎的な知識や技術が習得でき、農業経営者や農業関連技術者を育成します。



資格・免許

ガス溶接、アーク溶接、危険物取扱者、機械加工技能士、小型車両系建設機械、小型フォークリフト 等

主な進学・就職先

鹿児島大学農学部、県立農業大学校、第一工業大学、鹿児島女子短期大学、宮之城高等技術専門学校 等
日本特殊陶業(株)、京セラ(株)鹿児島川内工場、トヨタ自動車(株)、マツダ(株)、日野自動車(株)、(株)アクシース、(株)日特スパークテックWKS、シチズン時計鹿児島(株)、(株)イケダパン、ニシケイ 等

農業工学科

食品や機械に関する総合的な知識と技術が習得でき、地域の産業振興や技術革命に対応できる農業・工業関連技術者を育成します。



福祉科



福祉サービスに必要な知識と技術の習得、介護福祉士国家試験受験資格や福祉住環境コーディネーター等の福祉関係の資格取得に係る指導を積極的に行い、福祉現場での即戦力になる人材を育成します。福祉施設への就職という道の他に、福祉系大学への進学も目指せます。

主な進学・就職先

マモリエ、仁合院、ことぶき園、さつま園、福和園、やしの実、アルテンハイム鶴宮園などの特養施設、
神村学園専修学校、鹿児島医療福祉専門学校 等

資格

介護福祉士国家試験 **合格率100%（全国平均70%）**
福祉住環境コーディネーター 等